

令和6年度第1回日進市立小中学校適正規模等検討委員会 議事録

日時 令和6年4月23日（火）午後3時25分から午後4時57分まで
場所 日進市民会館 展示ホール
出席者 三和義武、大谷聡、伊藤敏之、池田道則、森本理介、古山竜治、
山内郁恵、中西憲介、磯村忠佳、磯村智子、志賀直仁、池田利勝、
山村結加里、水藤芳枝
（敬称略）
欠席者 なし
事務局 岩田憲二（教育長）、伊東あゆみ（生涯学習部長）、
伊藤泰裕（同部次長兼学習政策課長）、高柳秀史（学習政策課担当課長）、
加藤敦（同課主幹）、河合一成（同課課長補佐兼学習戦略係長）、
山田優子（同課主任）
傍聴の可否 可
傍聴の有無 有 1名

次第 1 あいさつ
2 委員の委嘱
3 正副委員長の選出
4 諮問
5 日進市立小中学校適正規模等検討委員会について
6 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針に
ついて
7 市内学区児童生徒推計資料について
8 その他

配付資料

- ・ 次第
- ・ 委員名簿
- ・ 資料1 日進市立小中学校適正規模等検討委員会の位置付け
- ・ 資料2 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針
（令和2年1月改訂）
- ・ 資料3 日進市立小中学校の現状
- ・ 資料4 小学校の通学区域と行政区
- ・ 資料5 市内小中学校に係る推計一覧（児童生徒数及び必要普通教室
数）
- ・ 資料6 日進市内学校区人口推計報告書
- ・ 資料7 報告書の見方
- ・ （追加資料）赤池小学校の増築計画について

発言者	発言内容
事務局	<p>本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。 ただいまより、令和6年度第1回日進市立小中学校適正規模等検討委員会を開催します。 本日の会議につきましては、14人の委員のうち、半数以上のご出席がでございますので成立いたします。 それでは次第の1「あいさつ」です。始めに、教育長の岩田憲二よりごあいさつ申し上げます。</p>
教育長	(あいさつ)
事務局	<p>続きまして、次第の2「委員の委嘱」です。 委員の皆様には委嘱書を机の上に置かせていただいております。 委嘱期間は、令和6年4月8日から令和8年3月31日までとなります。なお、任期は約2年間となりますが、来年度委員会を開催する場合は、新たに区長やPTA会長などに選任された方に委員を引き継いでいただく予定としております。 本日は新しい委員での初めての会議なので、委員の皆様から自己紹介をお願いします。</p>
委員	(自己紹介)
事務局	<p>委員の皆様ありがとうございました。 続きまして、事務局職員ですが、お手元に名簿を配付いたしましたのでご確認ください。よろしく願いいたします。 次に、次第の3「正副委員長の選出」を行います。 「日進市教育委員会附属機関の設置に関する規則」の規定により、委員長は委員の互選により定めることとなっております。 委員長の選任についてご意見はございませんか。</p>
委員	<p>学識経験者としてご出席いただいております愛知淑徳大学教授の三和義武委員は、前回の委員会において委員長を務められており、適任であると考えますので推薦します。</p>
事務局	<p>ただいま、三和委員を委員長に推薦するご意見がありました。その他ご意見ありますでしょうか。 (しばらく間があり) それでは、三和委員を委員長に選任することに賛成の方は挙手をお願いします。</p>
委員	(挙手全員)
事務局	<p>全員賛成ですので、三和委員を委員長に選任します。三和委員長よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>(委員長席へ移動) 委員長を仰せつかりました三和です。よろしく願いいたします。</p>

事務局	次に副委員長については、委員長が指名することとなっています。三和委員長から副委員長の指名をお願い致します。
委員長	小中学校長代表の志賀直仁委員にお願いしたいと思います。
事務局	ありがとうございます。ただいまご指名いただきましたとおり志賀委員を副委員長にお願いさせていただきます。 それでは、志賀委員には副委員長席へ移動させていただきます。 (志賀委員、副委員長席へ移動) 志賀副委員長、一言お願い致します。
副委員長	委員長のご指名ですので、副委員長を務めさせていただきます。 よろしく申し上げます。
事務局	続きまして、次第の4「諮問」です。日進市教育委員会附属機関の設置に関する規則第2条の規定に基づき、本委員会に諮問させていただきます。 それでは教育長から委員長へ諮問書の交付をさせていただきます。 (諮問書の手交)
事務局	それでは議事に入る前に、資料の確認をお願いします。 事前に郵送した資料は、 ・ 次第 ・ 委員名簿 ・ 資料1 日進市立小中学校適正規模等検討委員会の位置づけ ・ 資料2 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針（令和2年1月改訂） ・ 資料3 日進市立小中学校の現状 ・ 資料4 小学校の通学区域と行政区 ・ 資料5 市内小中学校に係る推計一覧（児童生徒数及び必要普通教室数） ・ 資料6 日進市内学校区人口推計報告書 ・ 資料7 報告書の見方 また、本日机上配付させていただいた資料があります。 ・ 赤池小学校の増築計画について 以上です。不足がありましたら申し出ください。 それでは、以後の議事進行は、委員長にお願いしたいと思います。
委員長	それでは、議事の進行を引き継ぎます。委員の皆様には、円滑な議事進行にご協力いただきますようお願いいたします。 本委員会は傍聴が可能な会議となっていますが、本日は傍聴希望者がありますか。
事務局	1名の傍聴希望があります。

委員長	<p>本日は、個人情報等の公開するに適當ではない事項はありません。委員の皆様のご同意を得て入室を許可したいと思いますが、よろしいですか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>それでは、傍聴者をお通しください。</p> <p>(傍聴者入室)</p> <p>傍聴の方は、傍聴のマナーをお守りいただきますようお願いいたします。では、次第の5「日進市立小中学校適正規模等検討委員会について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(資料に基づき説明)
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。</p> <p>(意見、質問等なし)</p> <p>続いて、次第の6「日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針について」、説明をお願いします。</p>
事務局	(資料に基づき説明)
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま、本委員会で検討する上での、日進市の児童生徒数などの現状と、基本方針についてご説明いただきました。ここまでの内容で、ご質問等ございますか。</p> <p>(意見、質問等なし)</p> <p>続いて、次第の7「市内学区児童生徒推計資料について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(資料に基づき説明)
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま、赤池小学校の増築計画についてご説明がありました。委員の皆さん、ご意見、ご質問はありますか。</p> <p>赤池小学校のことですので、一番事情をご存じである校長先生のご意見を伺えればと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>赤池小学校区では大規模なマンションの建築計画もあるようですし、事務局の言われるとおり、推計以上に児童数が増える可能性もあるとは感じていますので、できるだけ早い時期に増築を進めていただくと良いと考えています。</p> <p>ただ、赤池小は敷地面積も狭く、増築でどれだけの教室数が確保できるのかわかりませんが、不測の事態に備え、子どもたちへの影響が出ないように、最大限の教室数を確保していただければと思います。</p>
委員長	ありがとうございました。他にご意見、ご質問はありますか

	か。
委員	赤池小学校は5階までありますが、児童はエレベーターを使えるのでしょうか。それとも階段を利用しているのでしょうか。
委員	通常、子どもたちは階段を利用しています。5階には高学年の教室を配置しています。けがや体調が悪い場合は、エレベーターの使用を許可して、利用できるようにしています。
委員長	他にご意見、ご質問はありますか。
委員	人口が増加している赤池地区ですが、小学校の教室が足りていないとのこと。増築する場合は、体育館と校舎の間に増築する予定でしょうか。
事務局	増築の計画についてですが、設計は今年度開始しますので、増築場所についてはこれから決めていくことになります。しかし、現状で増築ができる場所としては、運動場と校舎の間の広場や運動場の一角が候補になると考えられます。敷地内での増築を計画しております。
委員	今も5階建ての校舎で860人以上が学んでいます。教室の確保は必要ですが、ゆとりある学習環境も必要だと思っています。AIがめまぐるしく普及している時代の中で、今後さらに少子化が進んでいくとされていますが、赤池小学校はさらに人数が増えていくと想定されています。 子どもたちの、メンタル面が心配されますので、学校教育を保障して、適正配置の仕方について検討することが必要だと考えます。
事務局	委員の言われるとおり、余裕のある学校づくりということは、大変重要な観点かと思っています。ただ、令和3年度の適正規模等検討委員会からは、赤池小学校の隣接校の学校規模から、学区の見直しという手法では難しいという状況にあるため、増築という提言がありました。そのため、今回は校舎の増築ということで検討を進めている経緯がございます。
委員長	他にご意見、ご質問はありますか。
委員	令和2年度の推計から、マンション建築などで児童が増えるということですが、この先どうなるのかということも踏まえて、恒久的な校舎を作るのでしょうか。私は名古屋市の城山中学校の出身ですが、1学年13組ありました。1年生のときは、プレハブ校舎で、鉄筋の校舎になったのは3年生になってからでした。
事務局	現時点では、プレハブではなく、鉄骨造又は鉄筋コンクリート造の校舎を増築する予定です。
委員長	他にご意見、ご質問はありますか。
委員	今、私の子どもが赤池小学校に通っているのですが、図面を見てとてもイ

	<p>メージが湧いています。体育館下の駐車場スペース外側の駐車場の入り口の横に先生向けの駐車場があるかと思います。先生方には申し訳ないですが、駐車場を敷地外で借りていただいて、ここに増築してはどうでしょうか。児童クラブに迎えに来る保護者が利用している姿を見ますが、駐車場を通らなくても外に出られます。6階に増築するという事も考えられますが、先週も授業参観で5階までいきましたが、とても大変でした。兄弟もおり、1階から5階まで周りましたが、本当に疲れます。子どもたちの体力づくりにはなるかと思いますが、さらに6階へ上がるのは酷かかと思しますので、やはり1階のスペースに増築するのが良いかと思います。低学年の子は特に難しいと思います。</p> <p>運動場という話もありましたが、運動場もそこまで広くありません。運動会のことを考えると、最低限でも現在のスペースは必要かと思えます。どうしても増築のための敷地が無いということであれば、運動場を使った増築になってしまうのかと思います。</p>
事務局	<p>増築する場所については、現時点では決まっておられません。様々な条件を加味しながら、既存校舎と接続する必要もありますので、先生方の意見も参考にしながら検討していきたいと考えています。</p> <p>また、現在5階建てですが、それよりも上に増築するということは、構造上も難しいため、既存校舎の横に新たに増築をする予定です。</p>
委員長	<p>他にご意見、ご質問はありますか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>それでは、赤池小学校の増築計画について、様々な意見をいただきましたが、事務局からの提案通り進めさせていただくということによろしいでしょうか。</p>
委員	(挙手全員)
委員長	<p>ありがとうございます。赤池小の増築計画については、全員賛成ということになりました。</p> <p>次に西小学校についての説明をお願いします。</p>
事務局	(西小学校について、資料に基づき説明)
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>西小学校については、現状の児童数の増加傾向の推計を見ても教室数の不足が懸念されますので、適正化の必要があると考えられます。</p> <p>適正化の手法についてですが、基本方針によると学区変更や校舎の増築により解消するとされていますが、学区変更や増築の手法について、課題等はありませんでしょうか。</p>
事務局	<p>学区変更については、令和5年度に学区変更を行ったばかりで、対象となる児童や西小学校に通う児童の環境変化の負担を考慮すると、学</p>

	<p>区変更を頻繁に実施することで学校運営に支障が出るのが懸念されます。</p> <p>また、校舎の増築については校舎の老朽化の状況や児童数に対する敷地面積の狭さも考え合わせると、現在の校舎への増築での対応にしる、現校舎の長寿命化対策を行うにしる、難しい判断にはなっておりません。</p>
委員長	<p>事務局の説明から、学区変更や校舎の増築、施設の長寿命化など、どの手法をとることで適正化を図るか判断することは難しいと感じます。</p>
事務局	<p>補足ですが、通常の建替えであれば、運動場等に仮設校舎を設置し、順に建替えを行うことが想定されますが、西小学校の運動場は狭く、空きスペースが限られているため、棟ごとでの建替えが必要となり、工事期間が長くなってしまいます。そのため、児童や周辺住民に対し、工事による騒音等の影響が長期間続くことが予想されます。また、最近の校舎の建築基準は廊下を広くとり、ゆとりのある校舎が求められることから、現在の場所で建替える場合、敷地を増やすことも考えていく必要がありますし、場合によっては移転も視野に入れていく必要もあるかと考えます。</p> <p>西小学校は教室数の不足が懸念されるとともに、老朽化対策の必要がありますので、日進市教育委員会附属機関の設置に関する規則第6条に基づき、専門の部会を立ち上げて、議論していただければと思います。</p>
委員長	<p>西小学校については、校舎の老朽化対策と人口推計を基にした教室数の確保を併せた対応策を検討することで、教室数の不足の解消を進めるべきかと思えます。</p> <p>事務局から適正化の手法の案として、老朽化対策としての校舎の建替えや長寿命化などについての検討が必要であり、学校の教室数を増やすためには、敷地面積等の問題があることが分かりました。それらの論点を踏まえて、より具体的に検討部会を立ち上げて調査研究することが提案されました。</p> <p>委員の皆さんご意見、ご質問はありますかでしょうか。</p>
委員	<p>児童数の推計について、令和2年から令和12年にかけて200人も増加しています。このあたりでは大規模な区画整理等はありませんが、何故、ここまで児童数が増加する推計になっているか分かるのでしょうか。</p>
事務局	<p>推計が以前のものとは比べて大きく乖離しているということも含めまして、お答えします。大規模な区画整理事業がある場合、区画整理事業</p>

	による人口増を勘案して推計をしていますが、近年、浅田地区や梅森地区において、10戸から20戸程度の小規模な開発が進んだことが原因かと考えています。小規模な開発は推計に加味することができないため、児童数が推計値に比べて増加したと考えています。
委員	校舎の老朽化対策と同時に利用可能な教室数も増やしていく必要があるとのことですが、推計では、令和7年度から教室数が不足する見込みとなっています。令和7年度に教室数が不足した場合に、今から検討して対応できるのでしょうか。
事務局	令和7年度に教室数が不足する見込みではありますが、実際には特別支援教室に通う児童数により、必要な教室数が減る可能性があります。また、実際に不足することが想定されますので、校舎の改修や、一時的にプレハブ校舎等で、対応することを検討しています。
委員	先ほど事務局の説明にもありましたが、最近の学校はワークスペースと言って廊下が広く確保されていて、場合によっては教室の壁を開けて開放的に利用できる作りになっています。それを考えると、もし西小学校で増築をした場合、古い校舎は狭い廊下で新しい校舎だけは廊下が広がってしまうことが考えられます。そうすると、当然、子どもたちの中でも、新しい校舎の方がいいという不満が出てくるのが考えられます。敷地の中での増築というよりも、移転について検討してはどうかと思います。
事務局	今後、部会で検討をしていただくということになりましたら、地域の方や先生方の意見をお聞きしながら、最善の方法を検討できればと考えています。西小学校は伝統のある学校ですので、みなさまの意見を参考にさせていただきたいと考えています。
委員長	私も教育実習の訪問に行きますと、新しい学校は本当に廊下が広くてゆったりとしています。時々、教室ではなく廊下で授業をする先生もいますが、子どもたちは教室の中よりも生き生きとしているケースがあります。そのような新しい校舎が多く建設されています。
委員	西小学校の南東にプールがありますが、今は使用していますか。
事務局	プールは使用しておりません。
委員	増築するスペースになる可能性はありますか。
事務局	スペースとして考えられるかと思います。
委員	通常、この規模の小学校を移転する場合、開校までにどのくらいの年数がかかるのでしょうか。
事務局	新設の場合、用地の確保も必要となります。用地の確保から、設計、建築工事まで含めると、最短でも3年から4年は必要になると考えています。

委員長	他にご意見、ご質問はありますでしょうか。
委員	西小学校の現状をあまり把握してないのですが、例えば広げるにしても、隣接地に余裕があるのでしょうか。また、移転となると、用地の確保は大前提だと思いますが、候補などはあるのでしょうか。
事務局	現在の西小学校の隣接地に用地はありますが、高低差があり、また水路が存在しているため、敷地を増やすということは困難だと考えています。また、移転する場合についても、現在は市街化区域内に建設されており、近隣では、あれだけの広さを確保することは難しいです。移転するとなれば農地が候補になると考えています。
委員	農地転用をするということであれば、農家の方の問題もあると思いますし、そもそも西小学校区の中に適地はあるのでしょうか。
事務局	候補地の選定についてはこれからの話になります。仮に移転するとなった場合、検討を進めていくことになります。西小学校区は梅森地区から浅田地区のあたりになりますので、その中間あたりで候補地を探すことになるかと思います。
委員長	他にご意見、ご質問はありますでしょうか。
委員	地図上だけの話ですが、西小学校は赤池小学校に隣接していますので、日進西中学校の近くに大規模な小学校を建設すれば、赤池小学校の過大規模校の問題も多少は解決するようには思います。日進西中学校の周りに農地も多く存在していることは皆さんもご存じかと思います。今後、梅森で開発があった場合も対応できるように思います。
事務局	赤池小学校がこれから過大規模校になるという問題がありますので、将来的なことも踏まえて、委員のおっしゃられた地域も含めて検討することになると考えています。
委員長	他にご意見、ご質問はありますでしょうか。
委員	資料5を見ると、令和12年度時点で普通教室があと4つ足りないようです。今後の推計についてはどうなるのでしょうか。市としてはその後も児童が増えていくと考えているのか、ピークは下がってくると考えているのでしょうか。 直近で不足する分については増築で対応するということでしょうか。
事務局	令和7年度以降の直近で不足する普通教室については、プレハブ校舎等で対応することになるかと思います。
委員長	他にご意見、ご質問はありますでしょうか。
委員	母親としての意見です。子どもがクラブチームでバスケットボールをしています。いろいろな小学校の子どもたちが集まってくるので、どの小学校の環境が良いか、子ども同士で情報交換をしています。でき

	れば子どもたちにストレスの無い環境であることが望ましいですし、自分が小学校で良い環境にいと、おそらくそのままそこで子育てをしたいと思えるようになると思います。見直しのタイミングで、良い方向に進めていただけると母としては嬉しいです。
事務局	古い学校、新しい学校はどうしてもありますが、出来る限り配慮していきたいと考えています。
委員長	他にご意見、ご質問はありますか。
委員	私は建設業をしております。西小学校の配置を見ると、基本的に、ここに増築するのは無駄だと思います。また、建て替えをするにしても、動線を考えると難しいと思います。 今後もこの地区で開発があった場合や、まだ計画は無いですが、区画整理などが行われて子どもが増える可能性があるということを考えると、余裕を持った学校を検討していく必要があるかと思えます。ある程度は、特別教室の改修などで対応できるかと思えますが、建設するのにも時間がかかりますので、早急に移転か建て替えかの検討をする必要があると考えます。
事務局	おっしゃられたとおりの問題があるかと思えますので、検討部会において専門的な話も含めて議論していただきたいと考えております。
委員長	他にご意見、ご質問はありますか。
委員	夫は大学などの学校建設に関わっておりますので、意見を参考にさせていただけると幸いです。
委員長	他にご意見、ご質問はありますか。 (意見なし) それでは、西小学校については、「適正化の必要がある」とし、その手法については、様々な課題がみられることから、検討部会を立ち上げた上、具体的な報告をもって、結論を出すとしてよろしいでしょうか。
委員	(挙手全員)
委員長	ありがとうございます。それでは事務局においては、検討部会を立ち上げていただき、具体的な検討を進め、結果を報告してください。 次に、その他の小中学校についてですが、資料によると基本的に他の学校は問題が無いようにみえます。その他の小中学校について、事務局から簡単に説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき説明)
委員長	西小学校、赤池小学校以外の学校につきましては、事務局の説明から「適正化の必要はない」としてよろしいでしょうか。
委員	(挙手全員)
委員長	ありがとうございます。それでは次第8 「その他」について事務局

	からお願いします。
事務局	次回、第2回日進市立小中学校適正規模等検討委員会につきましては、秋ごろの開催を予定しておりますが、時期は未定です。西小学校についての部会での検討が終わり次第、開催させていただきます。開催日時、場所につきましては改めてご連絡させていただきます。
委員長	最後に教育長から一言お願いします。
教育長	(あいさつ)
委員長	本日予定していた内容は終了しましたので事務局へお返しします。
事務局	各委員のみなさま、長時間にわたりありがとうございました。 以上をもちまして、令和6年度第1回日進市立小中学校適正規模等検討委員会を閉会させていただきます。 大変お疲れ様でした。どうもありがとうございました。